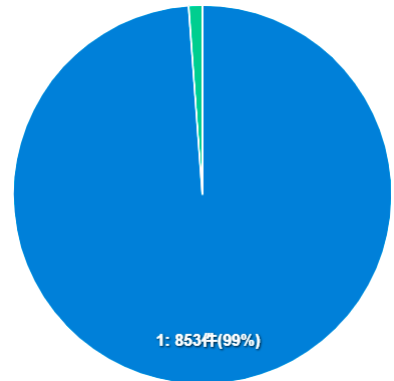


自転車用ヘルメットに関するアンケート結果

- ・実施期間 令和5年4月6日～4月21日
- ・対象 市役所職員(再任用職員、会計年度任用職員含む)
- ・回答総数 863件

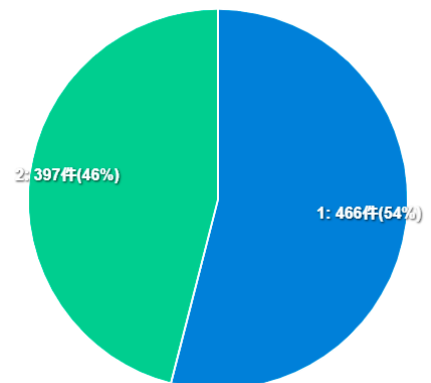
(1) 道路交通法が改正され、令和5年4月1日からすべての人の自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されたことを知っていますか。

1 知っている	853件 (99%)
2 知らなかった	10件 (1%)



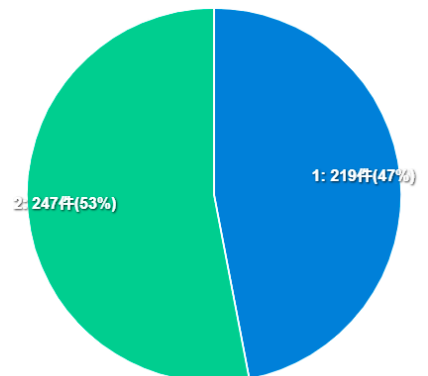
(2) 自転車を持っていますか。

1 持っている	466件 (54%)
2 持っていない	397件 (46%)



(3) 自転車を持っている方は、自転車乗車用ヘルメットを持っていますか。

1 持っている	219件 (47%)
2 持っていない	247件 (53%)

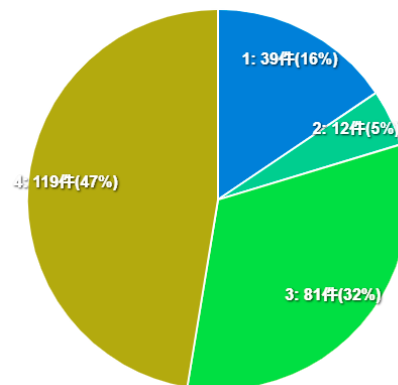


(4) ヘルメットを持っていないと回答した方は、その理由は何ですか。

1 ヘルメットが品薄で手に入らない	39件	(16%)
2 ヘルメットが高いから	12件	(5%)
3 努力義務だから	80件	(32%)
4 その他	116件	(47%)

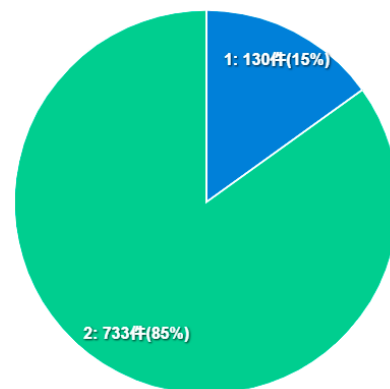
※その他 116 件のうち、

- ・自転車に乗る機会がない方が、85 件 (73%)
- ・購入を検討中、納品待ち等の方が、26 件 (23%)
- ・その他 5 件 (4%)



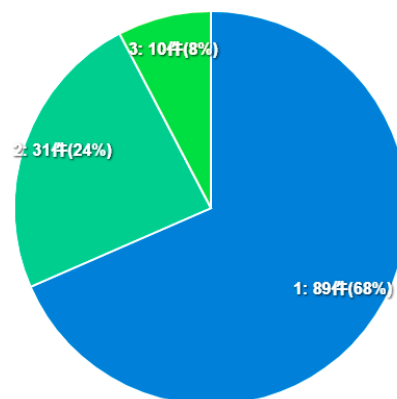
(5) 通勤に自転車を利用していますか。

1 利用している	130件	(15%)
2 利用していない	733件	(85%)



(6) 通勤に自転車を利用している方は、ヘルメットを着用していますか。

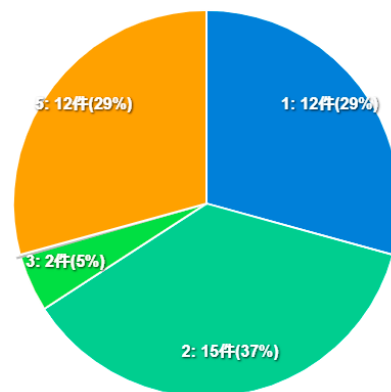
1 着用している	89件	(68%)
2 着用していない(今後着用する)	31件	(24%)
3 着用していない(今後も着用しない)	10件	(8%)



(7) ヘルメットを着用していないと回答した方は、その理由は何ですか。

(着用していない人全体)

1 ヘルメットが入手困難	12件	(29%)
2 努力義務だから	15件	(37%)
3 髪型がくずれる	2件	(5%)
4 格好悪い	0件	(0%)
5 その他	12件	(29%)



※その他 12 件のうち、

- ・ヘルメットの保管方法を検討中が、4 件 (33%)
- ・購入を検討中、納品待ち等の方が、7 件 (58%)
- ・その他 (支給又は補助をすべき) が 1 件 (9%)

(7) ヘルメットを着用していないと回答した方は、その理由は何ですか。

(今後も着用しない人)

1 ヘルメットが入手困難	0件	(0%)
2 努力義務だから	7件	(70%)
3 髪型がくずれる	2件	(20%)
4 格好悪い	0件	(0%)
5 その他	1件	(10%)

※その他 1 件

努力義務であり、かつ、電車通勤のため着用後のヘルメットの保管方法について検討しているため。

令和5年5月 日

各所属長 様

産業振興部長

桑名水郷花火大会翌日清掃における職員の動員について(依頼)

平素は観光行政にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市を代表する夏のイベントである桑名水郷花火大会について、下記日程で開催することが決定いたしました。

つきましては、花火大会の翌日清掃のため、職員の動員について別紙のとおりご協力いただきますようお願いいたします。

なお、別紙の名簿は6月30日(金)までに観光課へご提出ください。

記

◆桑名水郷花火大会

日時:令和5年7月29日(土) ※荒天時は7月30日(日)
午後7時30分から午後8時25分まで(予定)

◆翌日清掃

日時:令和5年7月30日(日) ※花火大会翌日
午前5時から午前7時頃まで

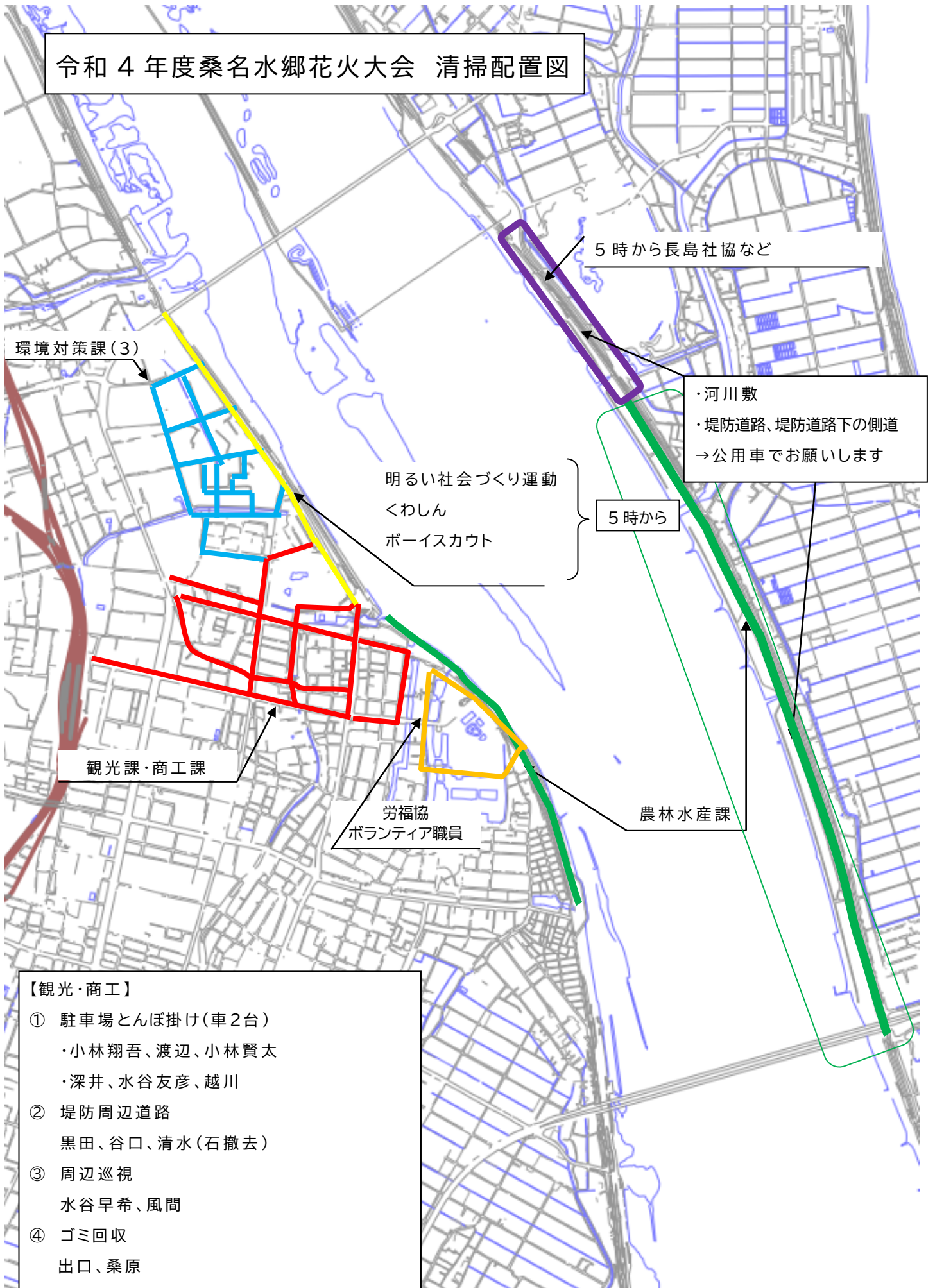
※ 翌日清掃については、可能な限りの動員をお願いします。

◆打上げ現場清掃

日時:令和5年8月上旬 午前7時から午前9時まで
※ 商工課

担当:観光課 伊藤、水谷
TEL 24-1231(内線231)

令和4年度桑名水郷花火大会 清掃配置図



委員会協議会の基本的な流れ 1

【委員会協議会（1回目）】

- ★ 委員間協議により、質問事項等を整理する。

【会議の進め方】

- ① 質問事項のある委員は、質問事項を書面で委員長に提出する。 ←
- ② 委員長は、委員会協議会を開催し、改めて質問事項の有無等を確認する。
- ③ 質問事項を委員長に提出した委員は、次の事項を明確に説明する。
 - ・ 質問の概要（要旨・目的等）
 - ・ 回答の希望先（部署名）
 - ・ 希望回答期限
- ④ 次の点を考慮の上、委員間協議により、質問事項等を整理する。
 - ・ 重複した質問は、可能な限り集約する。
 - ・ 質問項目が多い場合は、開催回数や時期等を分けて対応する。
 - ・ 質問は、委員間で共有すべきもの、会議録に残したいものに限る。
 - ・ 委員間の協議により解決できる事項は、説明を求めない。
 - ・ 簡易な質問等、個人で対応できる事項は、説明を求めない。
- ⑤ 次回開催日を調整する。
- ⑥ 委員会協議会終了後、当局にあらかじめ質問事項を通知する。
併せて、委員会協議会への出席を要請する。



【委員会協議会（2回目）】

- ★ 当局出席の下、質疑応答を行う。

【会議運営上の留意点】

- ・ 当局への要望は控える。
- ・ 個人の意見を主張する発言は控える。
- ・ 会議当日に他の部署の出席要請は行わない。

- ★ 次回の委員会協議会の開催について、改めて協議する。

【会議の進め方】

- ・ 質問事項がない又は少ない場合は、改めて質問事項の有無等を確認する。
- ・ 新たな質問事項が出た場合は、委員会協議会1回目③～⑤に従い進める。
- ・ 確認しても質問事項がない場合は、委員会協議会1回目冒頭①に戻る。



【委員会協議会（3回目以降）】

- ★ 前回と同様に開催する。

委員会協議会の基本的な流れ 2

1. 運用に当たっての前提

委員会協議会で取り扱う質問は、委員会所管分野に関するものとする。

また、個人質問とは性質が異なるものであることから、質問内容については、事前に委員間で共有を図るとともに、委員間で整理した上で行うものとする。

2. 基本的な流れ

【ア】 質問事項の提出（委員会協議会開催前）



【イ】 質問事項の確認・整理（委員会協議会を開催）

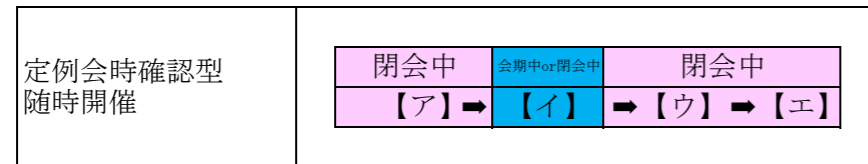


【ウ】 当局への出席要請・回答準備

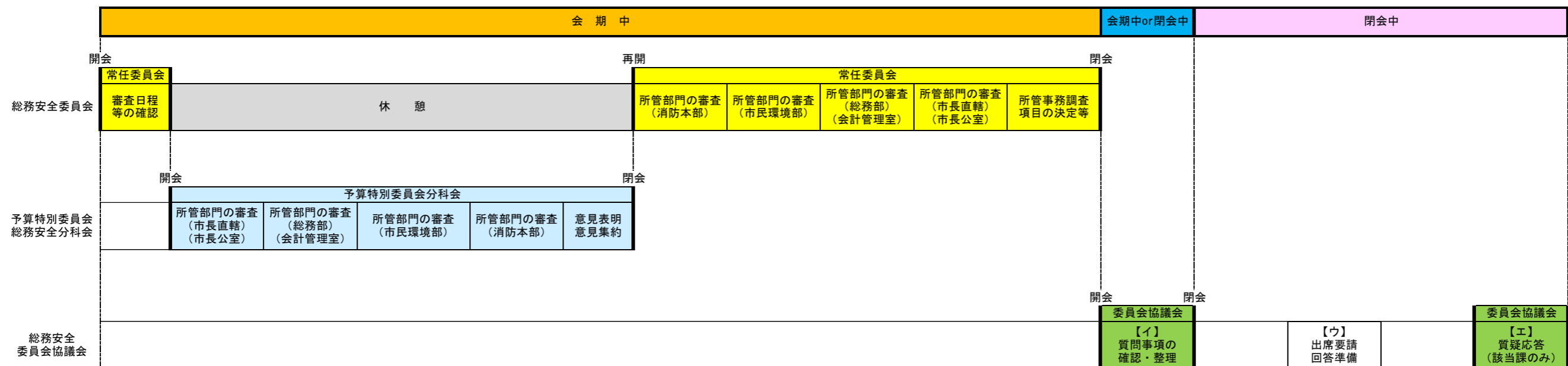


【エ】 会議内での質疑応答（委員会協議会を開催）

3. 委員会協議会開催例（イメージ）



■ 「定例会時確認型随時開催」の具体的なイメージ



Digital Today, Better Tomorrow For Everyone



本物力こそ桑名力

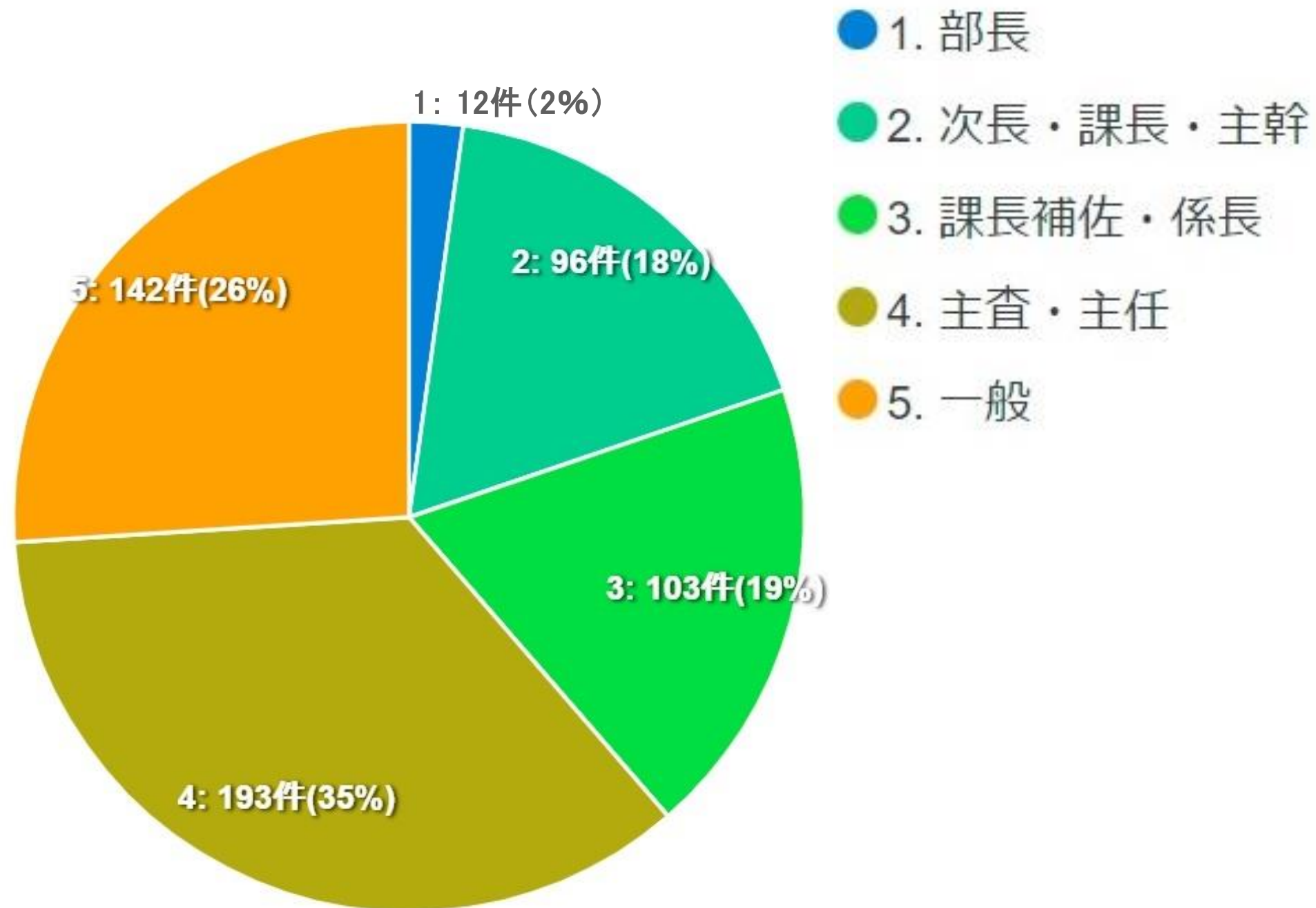
令和5年度DX・デジタル化に関する 職員意識アンケート（年度始め）

アンケートの要領

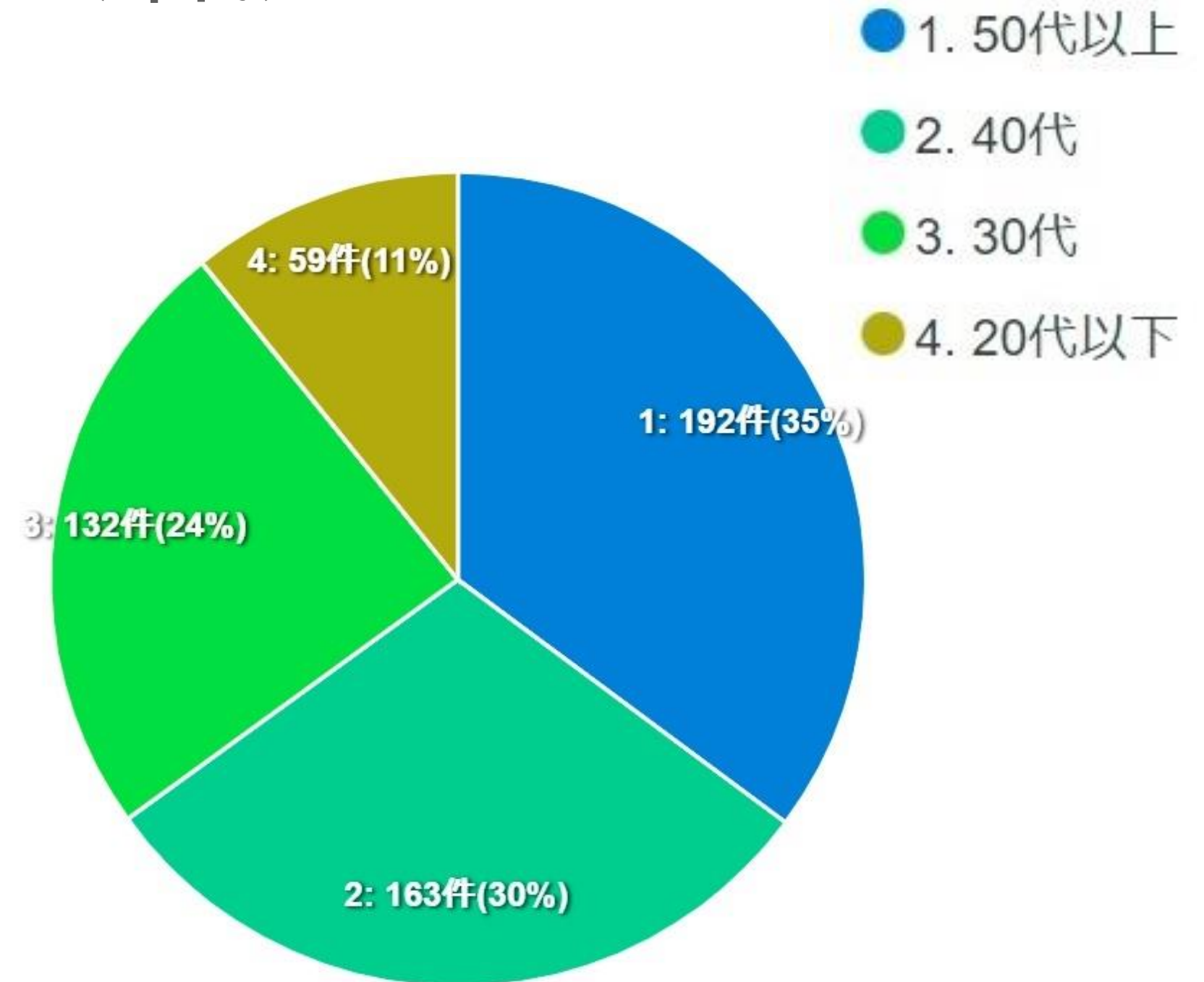
- 対象者: 会計年度職員・再任用職員除く全職員(うち回答者546人)
- 期間: 5月1日(月)から15日(月)8時30分まで
- 回答方法: 掲示板にて周知し、LoGoフォームにて回答
- 目的: DX(デジタルトランスフォーメーション)・デジタル化に関する職員の意識や現状等を把握し、スマートシティ推進課の業務に活用するために実施。

回答者属性

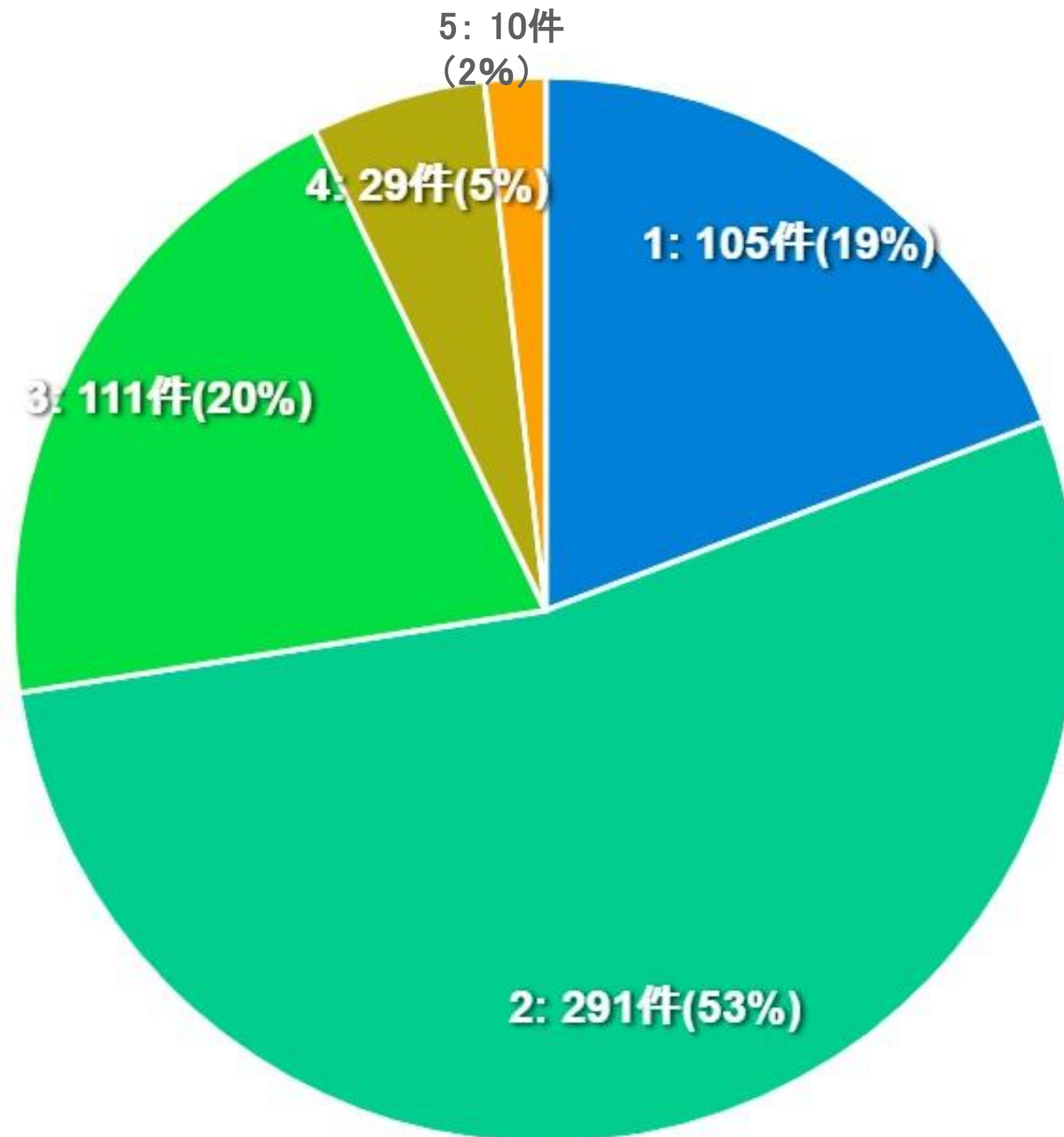
<役職>



<年代>



設問1:DX・デジタル化に関する興味・関心について選択してください。



- 1. 非常に興味・関心がある
- 2. やや興味・関心がある
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり興味・関心はない
- 5. まったく興味・関心はない

※端数の都合で割合の合計が100%にならない点に注意。

設問1参考：役職別の興味・関心

※括弧内は役職毎の割合

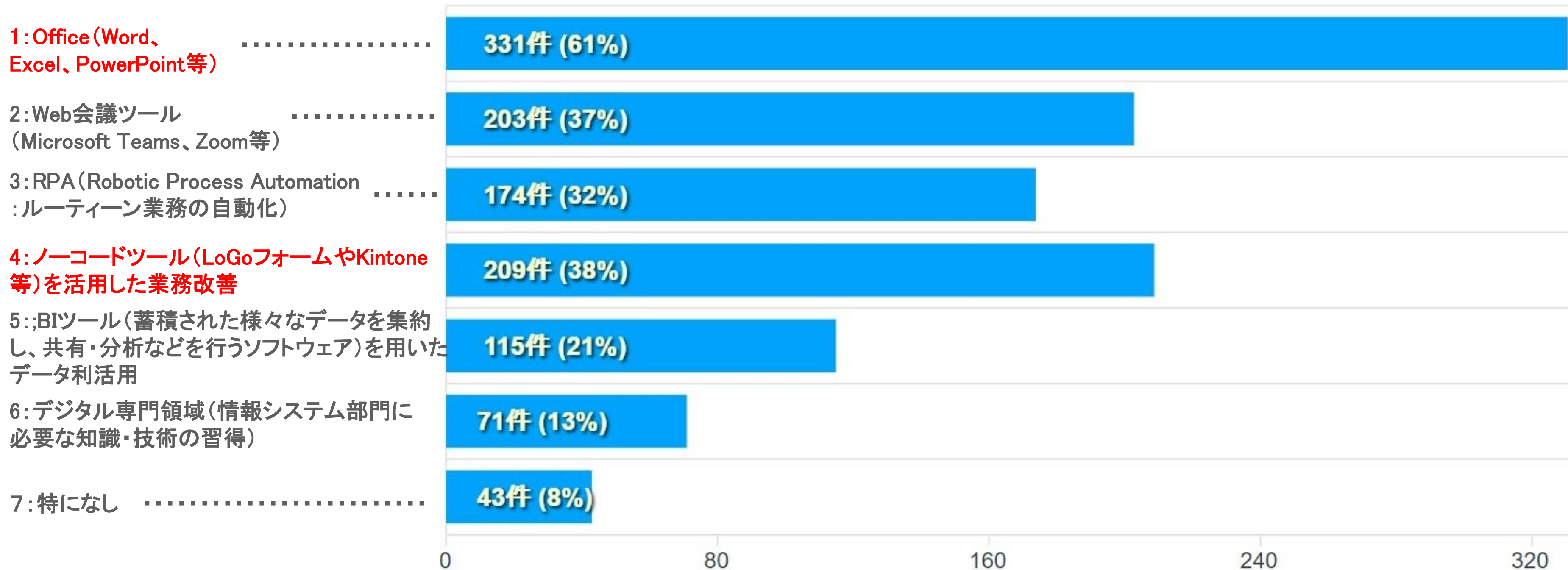
役職別	非常に興味・関心がある	やや興味・関心がある	どちらともいえない	あまり興味・関心はない	まったく興味・関心はない	総計
部長	9 (75.0%)	3 (25.0%)				12
次長・課長・主幹	22 (22.9%)	65 (67.7%)	7 (7.3%)	2 (2.1%)		96
課長補佐・係長	15 (14.6%)	67 (65.0%)	20 (19.4%)	1 (1.0%)		103
主査・主任	30 (15.6%)	89 (46.1%)	54 (28.0%)	13 (6.7%)	7 (3.6%)	193
一般	29 (20.4%)	67 (47.2%)	30 (21.1%)	13 (9.2%)	3 (2.1%)	142
総計	105	291	111	29	10	546

設問1参考:年代別の興味・関心

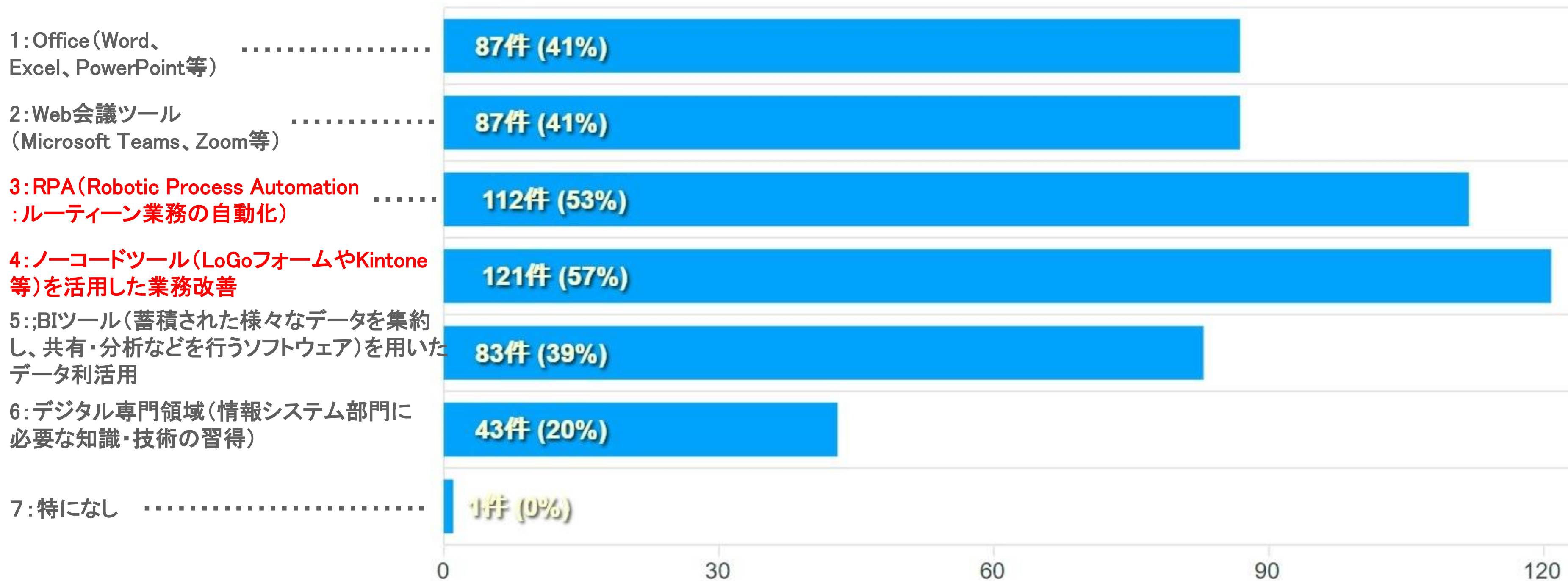
※括弧内は年代毎の割合

年代別	非常に興味・関心がある	やや興味・関心がある	どちらともいえない	あまり興味・関心はない	まったく興味・関心はない	総計
50代以上	41 (21.4%)	97 (50.5%)	40 (20.8%)	8 (4.2%)	6 (3.1%)	192
40代	25 (15.3%)	96 (58.9%)	36 (22.1%)	6 (3.7%)		163
30代	29 (22.0%)	69 (52.3%)	26 (19.7%)	6 (4.5%)	2 (1.5%)	132
20代以下	10 (16.9%)	29 (49.1%)	9 (15.3%)	9 (15.3%)	2 (3.4%)	59
総計	105	291	111	29	10	546

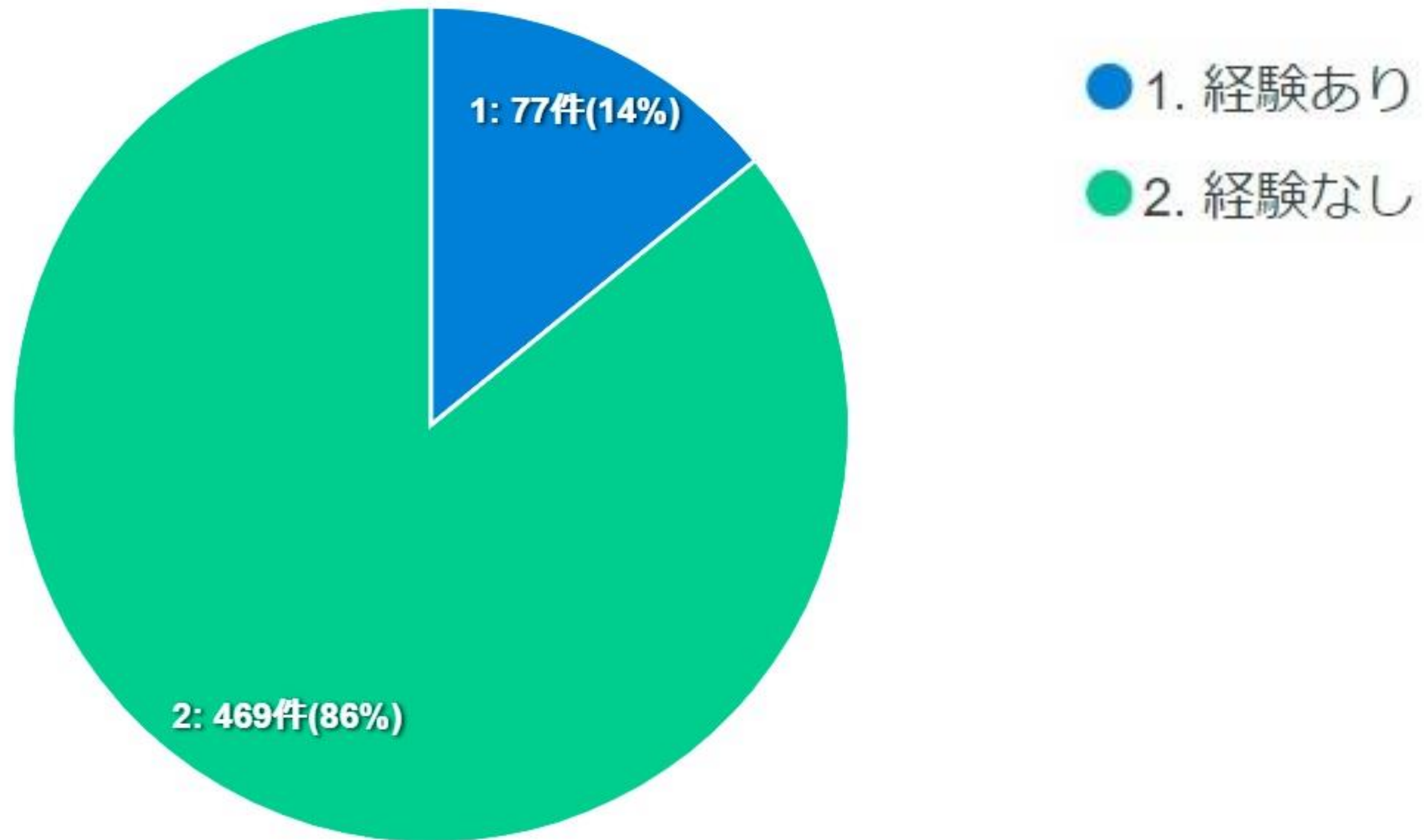
設問2: 自身が習得したいスキルについて選択してください。(最大3つ)



設問2-1:【係長以上】部下に習得してほしいスキルについて選択してください。(最大3つ)



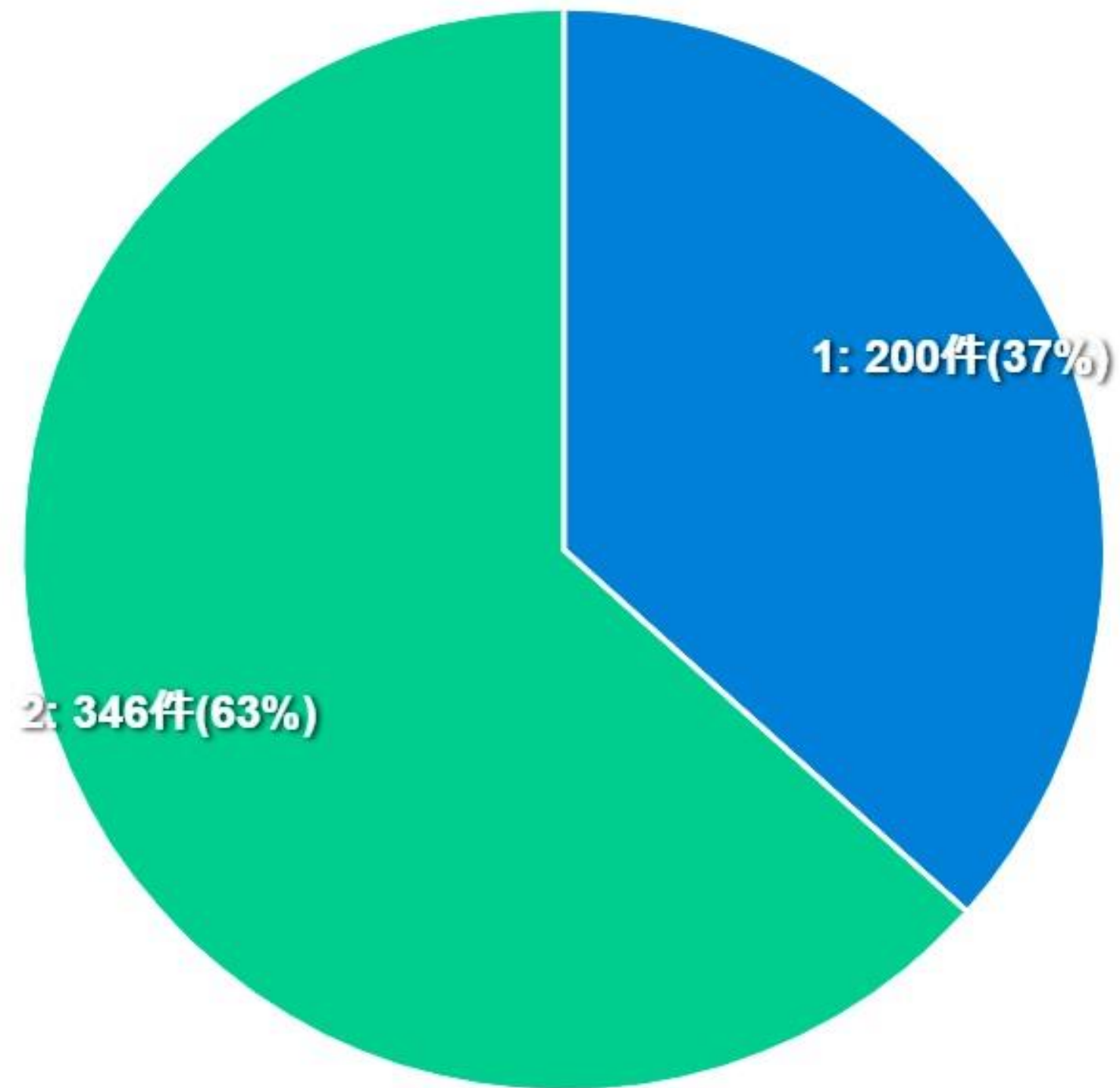
■ 設問3: デジタル技術・ツール等で業務改善に取り組んだ経験について選択してください。



設問3参考:業務改善に取り組んだ業務内容について簡潔に入力してください。 (一例)

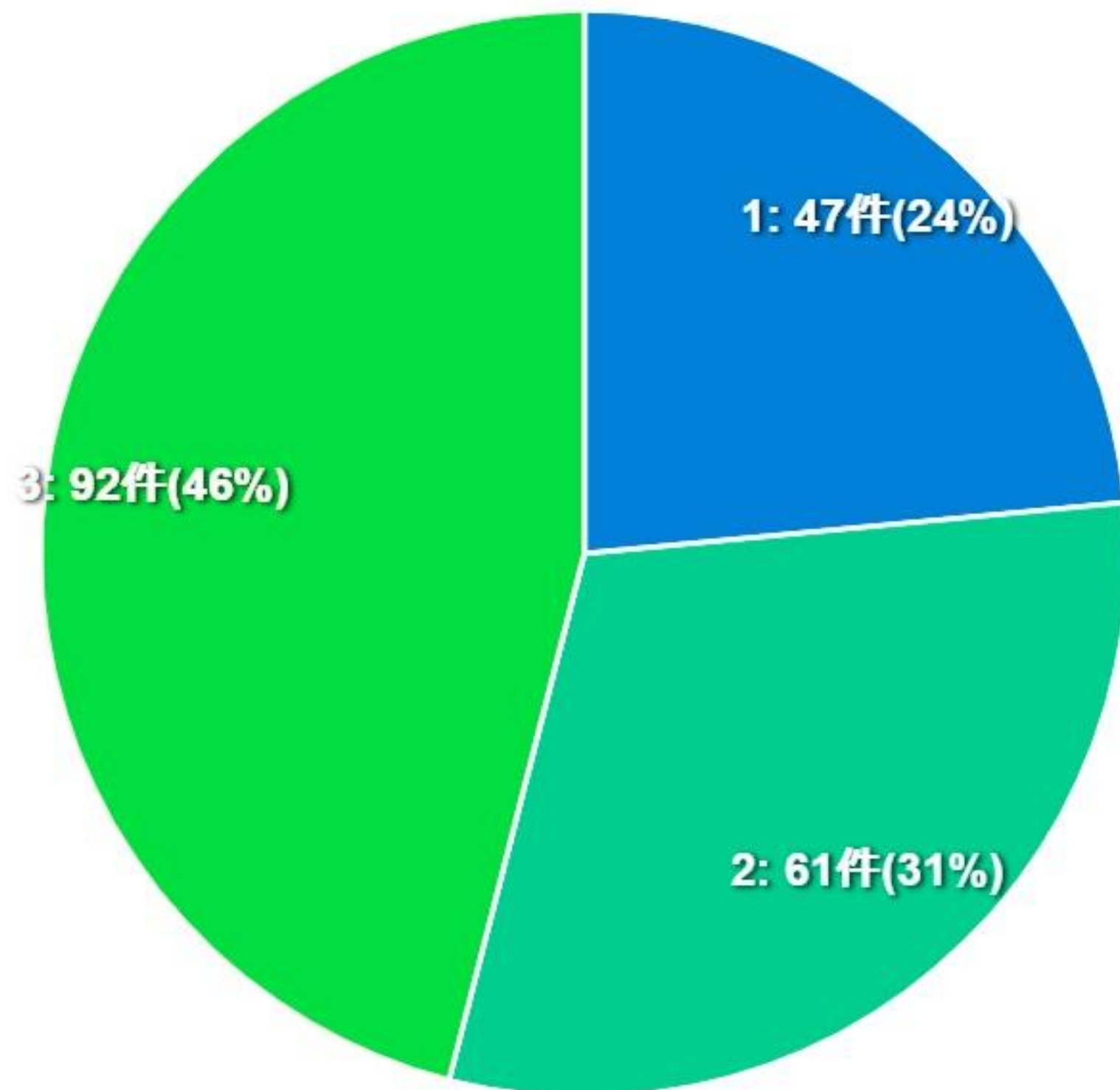
- ・給付金申請はLoGoフォームを基本とし、申請用紙の送付をしなかった。
- ※届出、調査、研修、アンケート関係でも同様の事例多数
- ・財務会計システムのルーティーン入力をRPAで対応できるようにした。
- ・証明書のオンライン申請、キャッシュレス決済を導入した。
- ・保育所入所面接をオンライン化した。
- ・月別水道料金の集計にAI-OCRを用いた。

設問4: デジタル技術・ツール等で改善したい業務の有無について選択してください。



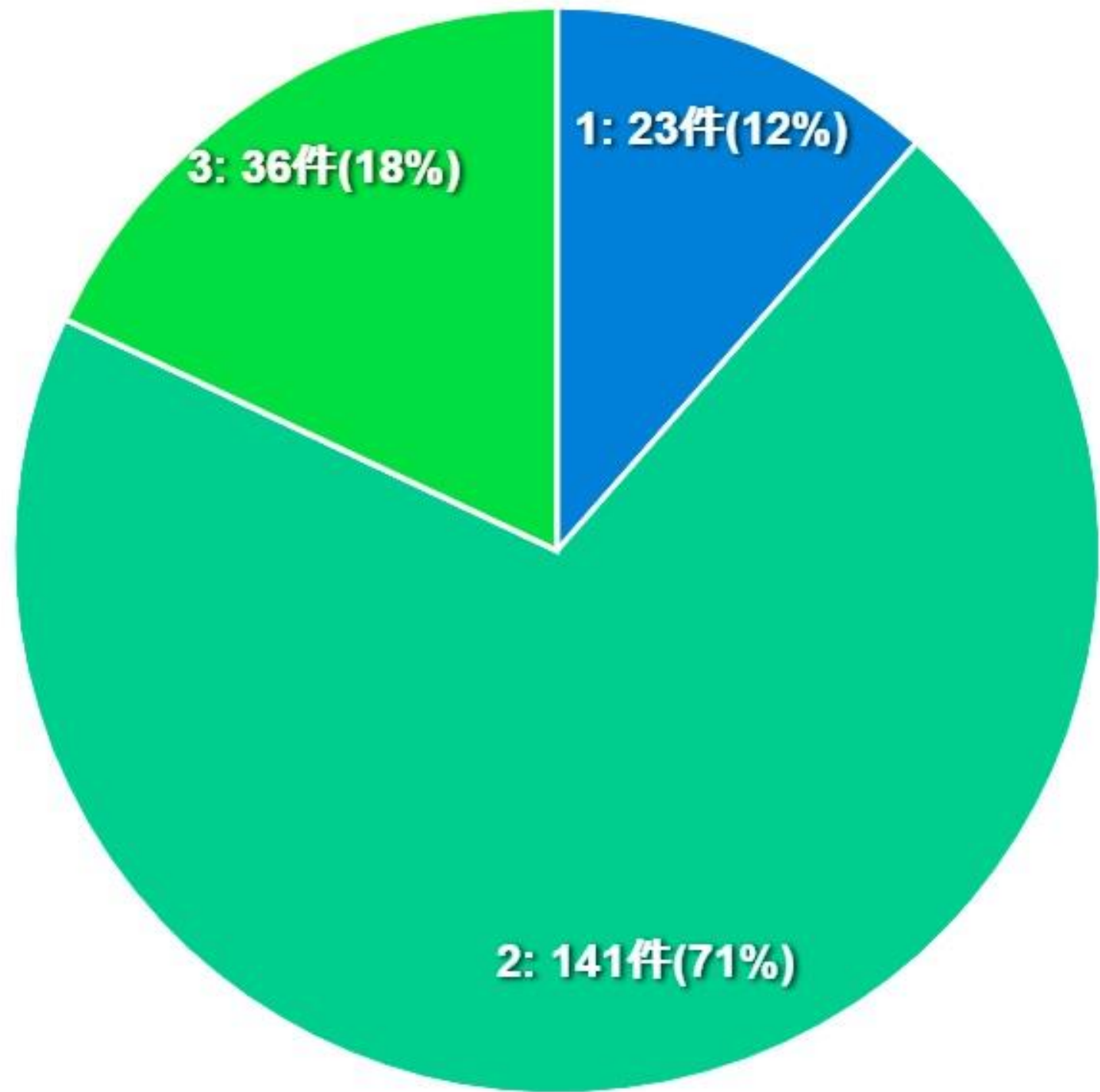
- 1. 改善したい業務がある
- 2. 改善したい業務はない/既に改善済

■ 設問4-1: (デジタル技術・ツール等で改善したい業務がある場合)その業務に関して、スマートシティ推進課への相談状況について選択してください。



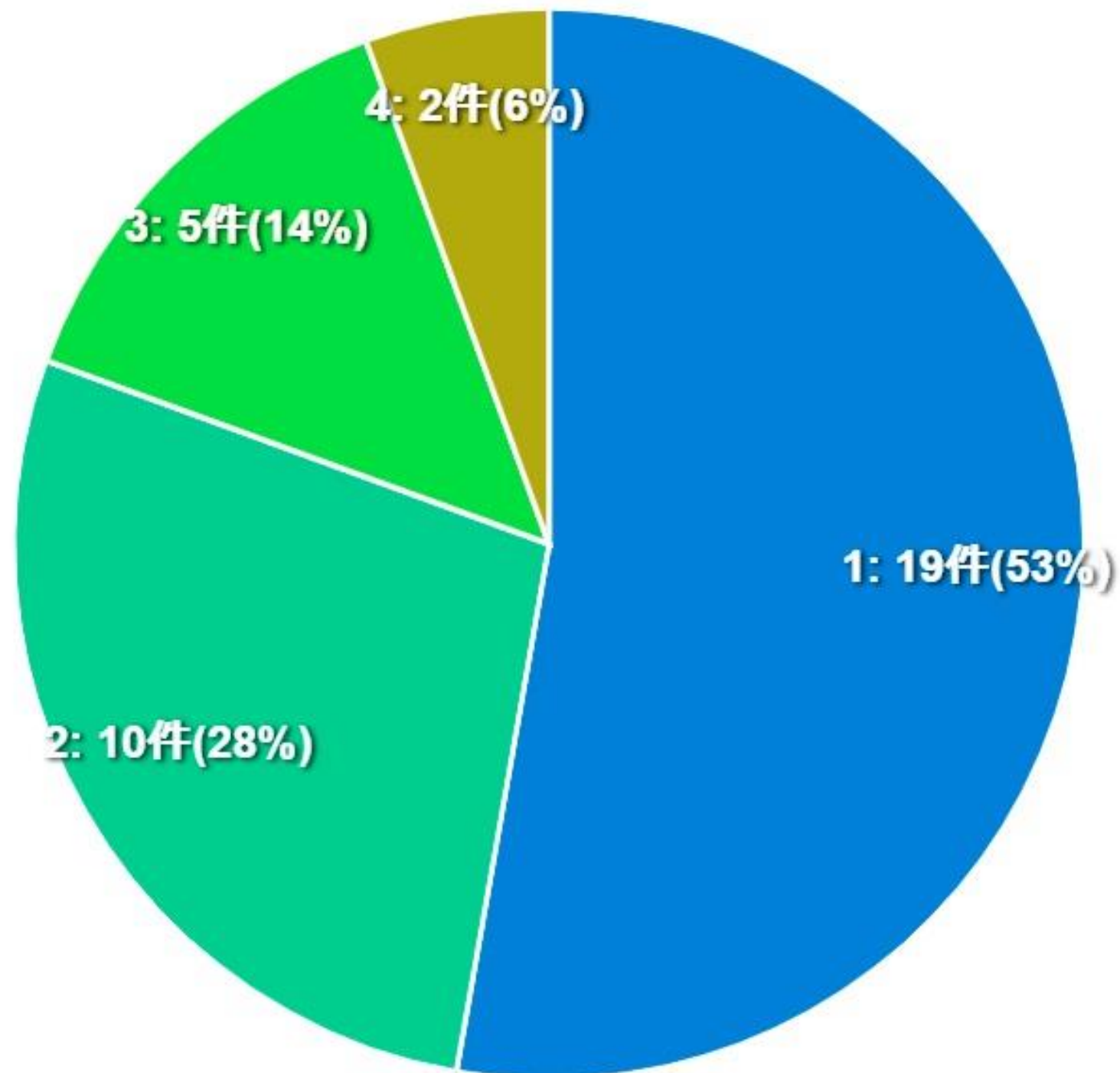
- 1. 既にスマートシティ推進課へ相談済
- 2. 今後スマートシティ推進課へ相談する予定
- 3. スマートシティ推進課への相談予定はない

■ 設問4-2: (デジタル技術・ツール等で改善したい業務がある場合)その業務に関して、改善の取組状況について選択してください。



- 1. 既に改善に取り組み始めている
- 2. 今後改善に取り組む予定
- 3. 改善に取り組む予定はない

設問4-3: (改善に取り組む予定はない場合)理由について選択してください。

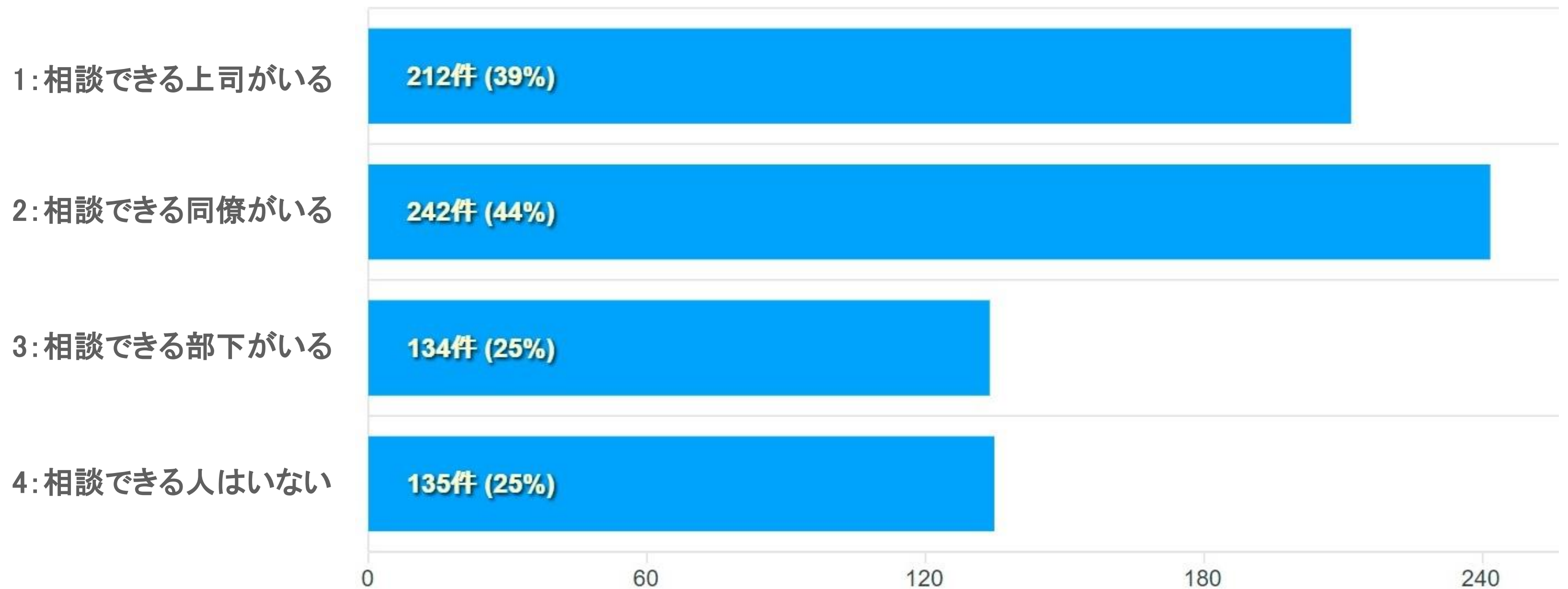


- 1. 業務改善に取り組む時間的余裕がない
- 2. 業務改善に取り組むための予算がない
- 3. 業務改善の効果があまり見込めない
- 4. その他 (選択時に入力用項目が現れます)

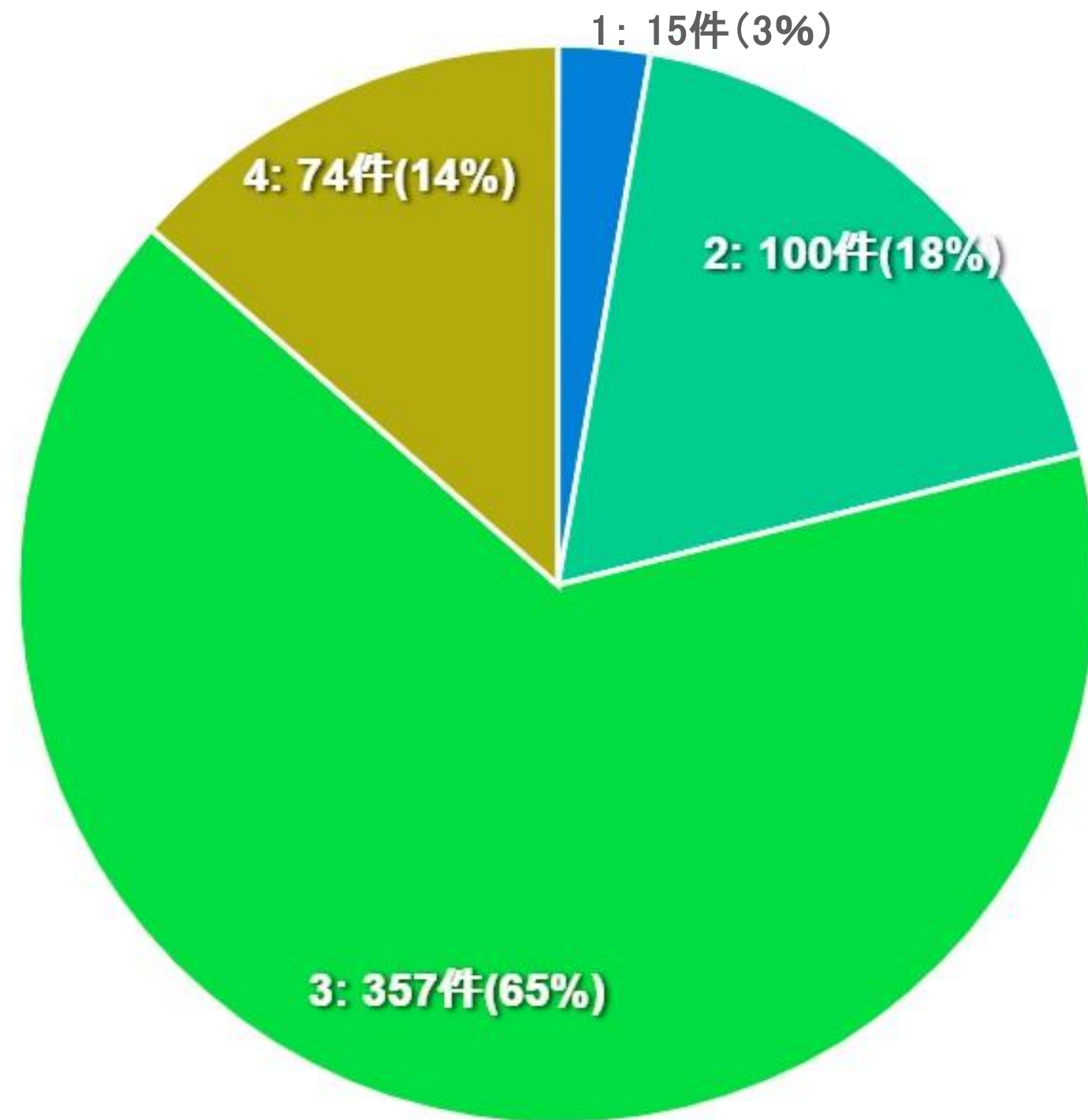


- ・改善する余地のある業務はあると思うが、具体的にまだ何も決まっていない。
- ・時間も予算も技術もない。

■ 設問5: デジタル技術・ツール等を活用した業務改善に関して、庁内で相談できる上司や同僚、部下がいるかについて選択してください。

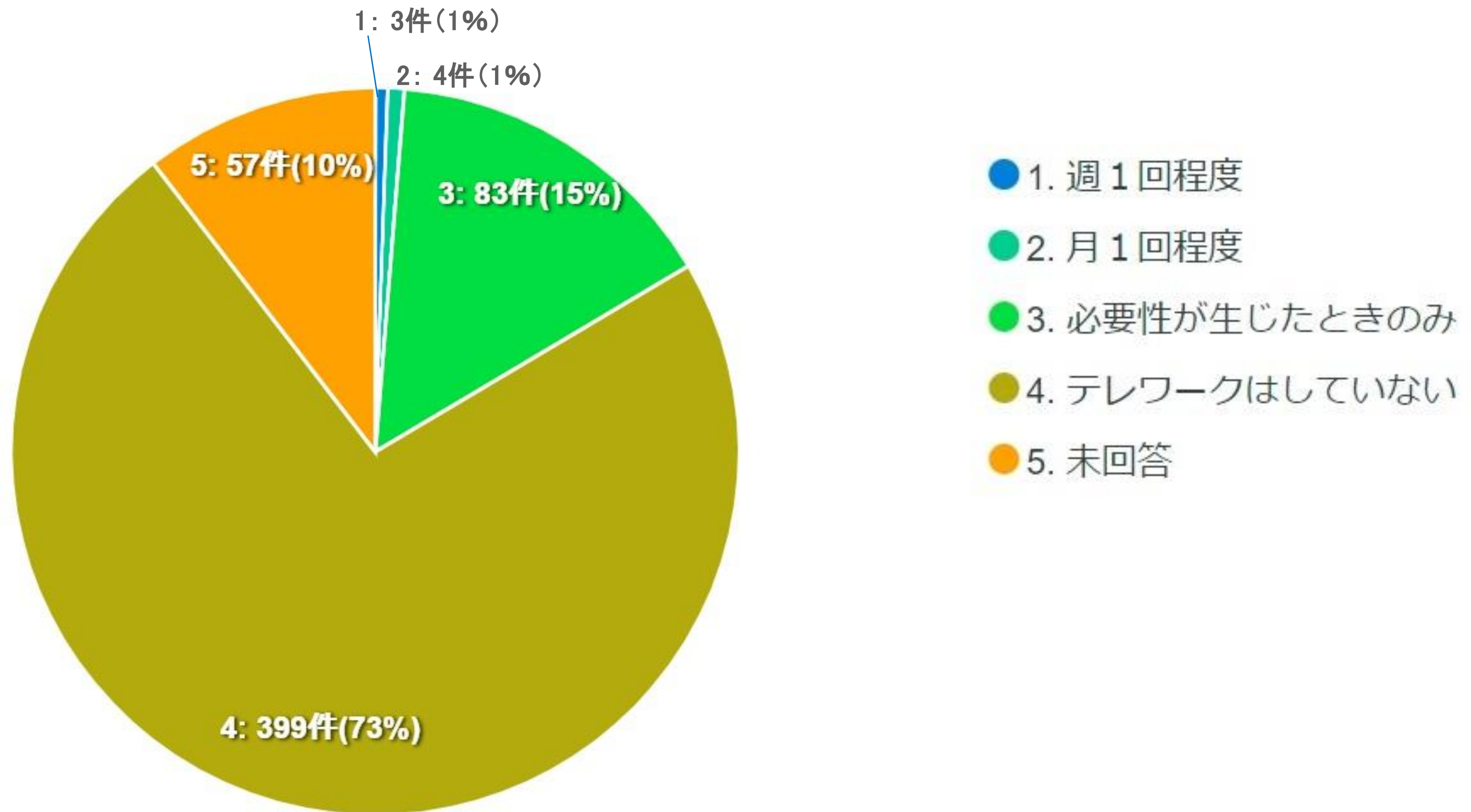


設問6:「業務改善サークル」について選択してください。(任意)

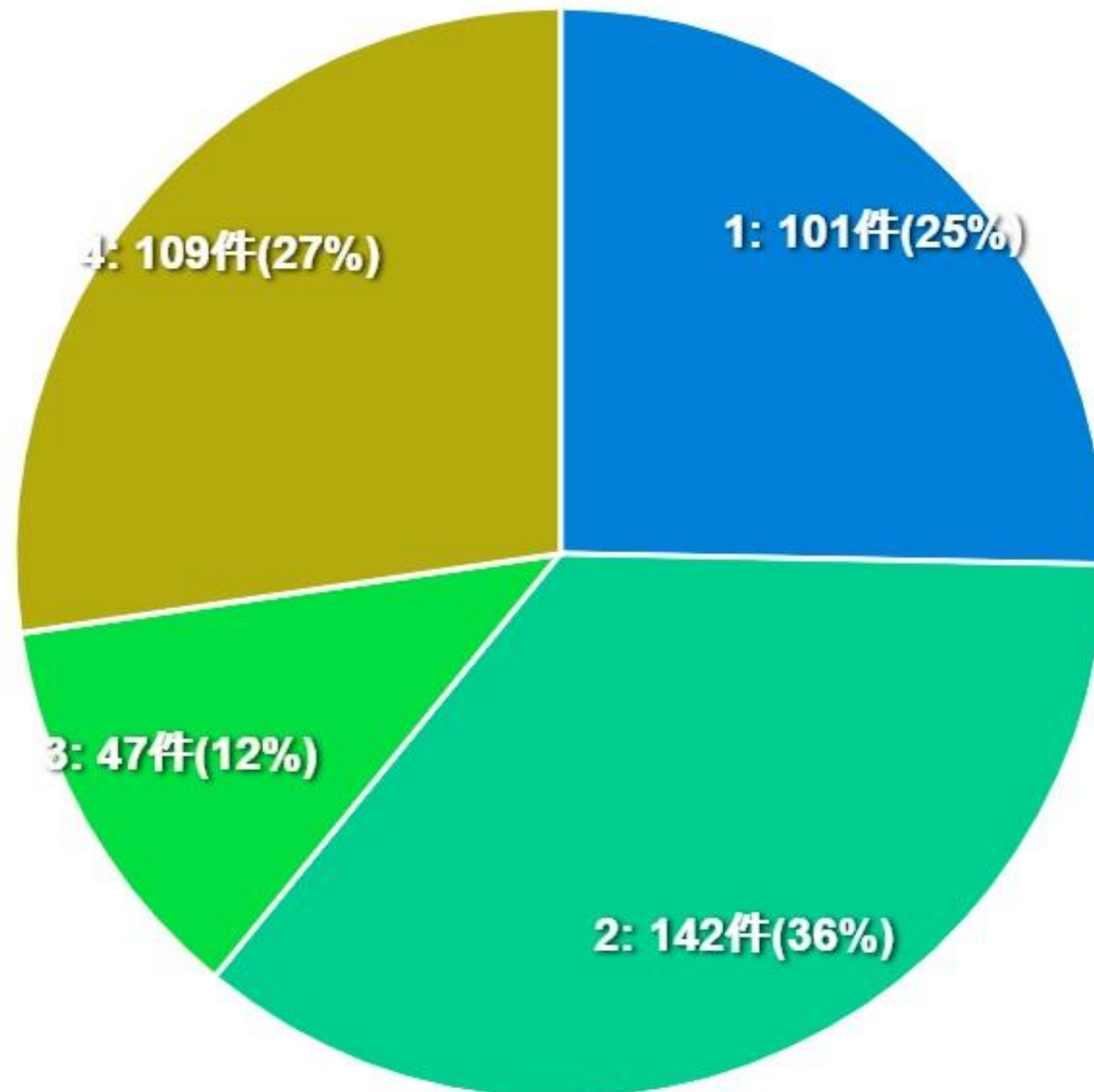


- 1. 既に参加している
- 2. 機会があれば今後参加してみたい
- 3. 知らなかった・参加の予定はない
- 4. 未回答

設問7:現在のテレワークの頻度について選択してください。(任意)



設問7-1: (テレワークをしていない場合) その理由について選択してください。



- 1. 業務で住民情報を扱っているためテレワークに適さない
- 2. 職場の方が効率的に業務を進めることができる
- 3. 自宅パソコンのスペックの都合で快適にテレワークを実施できない
- 4. その他 (選択時に入力項目が現れます)



- ・持ち帰りが難しい書類を参照する業務のため
- ・現場、地域に出る業務のため
- ・専用のシステムを使用する業務のため
- ・緊急通報の受報業(消防業務)のため
- ・窓口業務、相談業務、保育業務のため など

設問8: 庁内のDX・デジタル化について、意気込みやご意見等がありましたら入力してください。(任意)(一例)

- ・「便利だな」「桑名市は進んでいるな」と市民が感じられるよう、特定の部署だけでなく全体でデジタル化が進んでいくといいなと思います。
- ・業務改善について可視化することは非常に重要で、且つそれが横断的な組織・準公式なチームによってなされることに意味があります。その点ではこうしたプロジェクト(業務改善サークル)は素晴らしい試みだと思います。長期的な視野に基づく直近の戦果を挙げるのがこうした組織には重要です。
- ・例年、職員が電話等で市民の方に直接聞き取りを行っていた業務がありましたが、LoGoフォームを活用した方法に切り替えたことで、聞き間違い等誤りの減少や業務の効率化が見られました。そのため、今後もツール等を利用し、効率化を図れる業務があれば積極的に活用していきたいと考えています。
- ・掲示板等で取り組んだ部署の事例紹介やそれに要した時間等が分かると効果がある気がします。

アンケートの結果概要

「DX・デジタル化に対する職員の関心・意識はある程度高まっているものの、実際のスキル習得や業務改善の取組には至っていない状況だと分析されます。DX・デジタル化を推進するためには、職員のスキル習得や業務改善の機会提供、相談体制の充実等が重要であると考えられます。

※上記文章は、テキスト生成AI「Claude」にて原案を作成しました。